



パレスチナ、イスラエル、そしてロシア。

青年ミシャのピアニストになる夢は国境を越える！

THE PIANIST
FROM RAMALLAH

パレスチナの ピアニスト

ト3 自主事業
eイ〜ブルなご
日本語字幕付

DIRECTOR: AVIDA LIVNY PRODUCERS: EITAN EVAN, UDI ZAMBERG

監督: アヴィダ・リヴニー プロデューサー: エイタン・エヴァン、ウディ・ザンバーグ 配給: ユナイテッドピープル 61分/イスラエル/2020年/ドキュメンタリー

パレスチナのラマッラに住む青年ミシャの父はパレスチナ人、母はロシア人、そしてピアノの先生はユダヤ系イスラエル人——。紛争、人種、宗教、国境、そして新型コロナ。数々の壁に翻弄されながらも諦めずに彼はプロのピアニストを目指し奮闘する。音楽を愛し、夢を追うすべての人に贈る音楽ドキュメンタリー

3月23日(木) 14:00~15:05 (開場 13:30) 会場: 3F ホール
500円 (当日、会場でお支払い) 定員: 先着順 150人

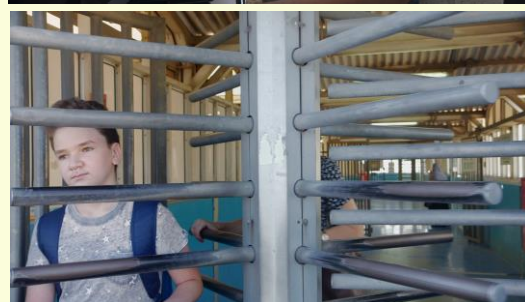


彼の夢は紛争、人種、宗教、国境、そしてコロナ禍の困難も越えていく

将来はプロのピアニストとなることを夢見ているモハメド・ミシャ・アーシェイクは才能ある10代のピアニストで、ピアノを始めてわずか3年後の13歳で国際ピアノコンクールにて優勝を果たしている。それも1日3、4時間という限られた練習時間で。練習時間が少ないのは、彼が住んでいる場所が特殊な場所だからだ。

ミシャの父はパレスチナ人、母はロシア人で、イスラエルと紛争を抱えているパレスチナ自治区のラマツラに住んでいる。ピアノの先生はロシア出身のユダヤ系イスラエル人で、レッスンを受けるためにイスラエルが設けた検問所を通過しなければならず、通常車で1時間のところ3時間もかけてエルサレムに通っている。決して恵まれた環境でない場所に暮らしながら、ミシャは才能を開花していき、国際的にプロのピアニストとして活躍する夢を固めていくが、ヨーロッパ留学が決まった矢先に新型コロナウイルスの世界的流行により、新たな国境の壁が彼の行く手を阻んでしまう。自由に行き来できない国境、そして突然やって来たコロナ禍という障害が加わるも、ミシャはピアニストになって幸せな人生を生きる夢を叶えるために挑戦を重ねていく。映画はミシャの13歳から17歳の4年間を追う。

監督：アヴィダ・リヴニー 配給：ユナイテッドピープル
61分/イスラエル/2020年/ドキュメンタリー



イーブルなごや

～性別にかかわらず個性と能力を發揮できる
「男女共同参画社会」をめざして～

アフタヌーン・シネマ

日本語字幕付

〒460-0015 名古屋市中区大井町7番25号

TEL 052-331-5288 FAX 052-322-9458 ホームページ <http://e-able-nagoya.jp/>

3月23日(木) 14:00～15:05 (開場 13:30)

500円 (当日、会場にてお支払いください)

会場:イーブルなごや 3F ホール 定員:先着順 150人



地下鉄名城線「東別院」下車①番出口 東へ徒歩3分
市バス金山26系統「大井町」バス停前
昭和巡回系統「大井町」バス停前